



「メロスふれんど」年末の集いを開催しました！

地域福祉室メロスではこれまでの活動を通じてつながった方々と「メロスふれんど」を結成しました。12月17日（日）に「年末の集い」として第一回の集会を開催しました。

当日は雪が舞う寒いなか総勢25名が集まりました。ラジオ体操や自己紹介で心もほぐれ、お餅がつきあがるとみんなで仲良くきな粉餅に大根餅、あんこ餅をつくりました。豚汁やサツマイモの煮物、白菜の塩昆布和えがテーブルに並びます。『餅つきや年末の行事なんて何年ぶりだろう』『みんなで食べるのがこんなに美味しいなんて』『本当に楽しかった』『自分の話を本当によく聴いてもらって嬉しかった』とたくさんの喜びの音が聞こえてきます。同じ場所で同じ時間を過ごし、同じものを食べ、語り合う。会場は温かなぬくもりに包まれました。

私たちが日常の中で感じている「世の中のおかしさ」は、他の人、地域や社会の問題とつながっています。「メロスふれんど」を通じて出来たゆるやかな人間関係で、新しい地域と社会の在り方を考えていきたいと思えます。

ご参加いただいた皆様、ご協力して下さった職員の方々
ありがとうございました。



地域福祉室メロスは3年目に突入します。緒方さんという頼もしい仲間を迎え活動を広げています。それだけでなく健文会には社会福祉士・精神保健福祉士の仲間がたくさんいます。平和といのちを守るメロスの取り組みを仲間たちに広げたいと考えています。

来年からは有志職員のために医学・看護・ソーシャルワークを一体で提供する勉強会を開催します。メロスふれんどの会員さんにもご協力をお願いすることがあるかもしれません。立場に関係なく職員、地域の方々が共に手を取りあい、平和で幸福な社会をめざします。